

世界の
あしたが見えるまち。
TSUKUBA

つくば市記者会 御中

発信日：令和元年（2019年）10月17日（木）

発信元：つくば市経済部観光推進課ジオパーク室

■取材依頼 □周知依頼 □募集告知 □その他

～筑波山地域ジオパーク シンポジウム～

『関東平野の新たな地平を知る』 シンポジウムを開催します！



『研究の最前線～中期更新世以降の関東平野北東部の地質と地形発達～』

筑波山地域ジオパークの見どころの一つである『関東平野』に焦点を当てたシンポジウムを開催します。

日時：令和元年（2019年）10月19日（土）13:20～17:00

場所：つくば市役所 コミュニティ棟 1階 会議室1・2

プログラム：

- | | |
|-------------|--|
| 13:20～13:30 | 開会あいさつ・趣旨説明 |
| 13:30～14:00 | 『地形を見る目をつくばでみがかう』
池田 宏（元筑波大学・深田地質研究所） |
| 14:00～14:30 | 『過去40万年間の関東平野の地形発達史』
須貝 俊彦（東京大学大学院新領域創成科学研究科） |
| 14:30～15:00 | 『関東平野中部に埋没する約14万年前の開析谷とその意義』
中澤 努（産総研地質情報部門） |
| 15:00～15:10 | － 休憩 － |
| 15:10～15:40 | 『筑波山周辺の丘陵と台地の成り立ち、関東平野東縁の海成段丘』
大井 信三（産総研地質情報研究部門） |
| 15:40～16:10 | 『筑波山周辺の山麓緩斜面と土石流』
大八木 規夫（深田地質研究所） |
| 16:10～16:55 | － 総合討論 － |
| 16:55 | 閉会あいさつ |

ポイント：

筑波山地域ジオパークでは『山』『湖』とともに『平野』の特徴を見どころの一つにしています。しかしながら平野の研究については以前は盛んに行われていたものの、最近の研究は限られています。

このシンポジウムでは当地域とその周辺に関連する最新の研究成果を持ち寄り、分かっていたことと課題を整理し、そこから、関東平野全体の中での当地域の関東平野の特性を明らかにしていきます。